



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

赤十字 フォトニュース

感染症に苦しむ人を救いたい

～衛生習慣の普及で守る
人々のいのち～

世界中で流行し大きな被害を及ぼしている新型コロナウイルス感染症。その予防策として有効とされている行動の一つは身近な「手洗い」でした。手洗いは新型コロナウイルスだけでなく、様々な感染症の予防に役立ちます。しかし、衛生設備が整っていないことや手洗いの習慣がないことで感染症に苦しむ人びとが多い地域もあります。赤十字は衛生習慣の普及や、安全な水の供給などを通じて、世界各地で感染症予防の取り組みを行っています。

ネパール

2015年4月に発生した大地震により壊滅的な被害を受けた地域では、公衆衛生の改善が課題となりました。

感染症のまん延を防ぐため、学校の衛生設備の再建に加え、青少年赤十字メンバーが地域の子どもたちを訪問し、正しい手洗い方法などの衛生習慣を伝えました。



世界手洗いの日のイベント

©ネパール赤十字社

ウガンダ

紛争により隣国から多くの難民が流入、2018年末には119万人が難民登録されています。避難所の提供やコレラなどの感染症対策、飲料水・生活用水の支援を行いました。



到着した避難民に手洗いをうながすボランティア

© ICRC

フィリピン

山岳地帯や離島など、十分な保健医療サービスが受けづらい地域では、予防可能な感染症の患者が多く発生しています。

地域のボランティアを育成し、住民に対する疾病予防のための健康教育や保健衛生活動に取り組むほか、トイレの建設や給水設備の設置、保健所の建設や改修の支援も行っています。



手洗い指導をする日赤の看護師



石鹸や爪切りの入った衛生キットを配布

ハイチ

2010年に発生した大震災の救援活動が続く中、コレラが蔓延。緊急救援終了後も、復興支援として保健事業と衛生事業を継続して実施しました。2014年から2016年にはコレラ予防のための衛生促進事業として、現地ボランティアを育成し正しい衛生行動と、発症時の対応方法を普及しました。



コレラ予防に関する衛生促進イベントで石鹸を受け取った少女たち

日本

日赤は健康生活支援講習や幼児安全法といった赤十字講習を通じて、感染予防のための手洗い方法を広く普及しています。

日赤が新型コロナウイルスの感染拡大を防止するために作成したガイドを公開しています。

負のスパイラルを断ち切ろう！
新型コロナウイルスの
3つの顔を
知っていますか？

今すぐチェック!!



感染予防のための手洗い方法



出典：浜 愛子「手洗いコンプライアンスを高める！」看護技術 vol.47 No.4 2001

モザンビーク

2019年に発生したサイクロン被害からの復興支援の一環として、ポスター掲示やボランティアによる戸別訪問を行い、手洗い等について2万人近くに知識を提供。また、新しい手洗い場等を導入し、安全な水を供給しました。



コミュニティ内で掲示されている衛生教育ポスター



赤十字事業は皆さまからの活動資金のご協力によって支えられています。

発行元／日本赤十字社愛知県支部 名古屋市東区白壁 1-50 TEL 052-971-1591 発行日／令和2年5月1日

救いを託されている。

公式ウェブサイトは 日赤 あいち で検索



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society